

埼玉県地域保健医療計画(第7次)「圏域別取組」の見直し内容(案)一覧

南部保健医療圏

取組名	加筆・修正箇所	理由
歯科保健対策	<p>【現状と課題】</p> <p>《社会環境》</p> <p>▼「埼玉県歯科口腔保健推進計画(第2次)は、埼玉県健康長寿計画(第2次)及び埼玉県食育推進計画(第3次)と相互に連携するものである」</p> <p>⇒「埼玉県歯科口腔保健推進計画(第3次)は、埼玉県健康長寿計画(第3次)及び埼玉県食育推進計画(第4次)と相互に連携するものである」</p>	○各計画の改訂に伴う修正
がん医療	<p>【現状と課題】</p> <p>《予防・早期発見》</p> <p>▼「<u>川口保健所管内</u>においても死亡原因の第1位で、全死亡数の<u>30.1%</u>を占めています。」</p> <p>⇒「<u>南部保健医療圏</u>においても死亡原因の第1位で、全死亡数の<u>29.2%</u>を占めています」</p> <p>▼「<u>管内全面禁煙・空間分煙実施施設認証施設数：593施設</u>」</p> <p>⇒「<u>受動喫煙防止対策実施施設数：23施設</u>」</p> <p>《専門医療、在宅・緩和医療》</p> <p>▼「<u>小児・AYA世代のがん患者とその家族が安心して適切な医療や支援を受けられるような</u></p>	<p>○近年の現状に合わせた修正</p> <p>○健康増進法の改正に伴い新たな認証制度に移行したことによる修正</p> <p>○本計画における若年性がん</p>

がん医療	<p><u>環境の整備が必要です。」を追加</u></p> <p>【主な取組】</p> <p>■ 「全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度及び禁煙外来～」</p> <p>⇒ 「<u>受動喫煙防止対策実施施設等認証制度</u>及び禁煙外来～」</p> <p>「<u>新規開設の公共施設、地域の医療機関に加え、飲食店などへの全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度の普及～</u>」</p> <p>⇒ 「飲食店などへの<u>受動喫煙防止対策実施施設等認証制度の普及～</u>」</p>	<p>に関する見直しに伴う修正</p> <p>○健康増進法の改正に伴い新たな認証制度に移行したことによる修正</p> <p>○改正健康増進法の施行及び新たな認証制度になったことによる修正</p>
精神疾患医療	<p>【現状と課題】</p> <p>《心の健康》</p> <p>▼ 「平成 28 年原因別自殺者数 ～ 原因・動機の方が <u>63.8%</u> ～そのうちの <u>78.5%</u>を占め、」</p> <p>⇒ 「令和 2 年原因別自殺者数 ～ 原因・動機の方が <u>63.6%</u> ～そのうちの <u>78.2%</u>を占め、」</p> <p>《精神医療対策の充実と地域ケアの推進》</p> <p>▼ 「～身体合併症を有する精神疾患の患者等が～」</p> <p>⇒ 「～身体合併症を有する精神疾患や<u>様々な依存症</u>の患者等が～」</p> <p>【主な取組】</p> <p>■ 認知症対策の推進</p> <p>「認知症疾患センターを<u>中心とした</u>対策を行います」</p>	<p>○近年の現状に合わせた修正</p> <p>○本計画における依存症対策に関する見直しに伴う修正</p> <p>○本計画における認知症施策</p>

	⇒「～を中心として県民が早期に認知症に対する相談・診断・治療を受けられる対策」	に関する見直しに伴う修正
感 染 症 対 策	<p>【現状と課題】</p> <p>▼「<u>新型インフルエンザ等新興感染症が発生した場合には</u></p> <p>⇒「<u>新型コロナウイルス感染症や新型インフルエンザ等新興感染症が発生した場合には</u>」</p>	○本計画における「新型コロナウイルス感染症対策」の追加に伴い追加するもの
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策	◎追加…内容は別紙及び様式（南部保健所及び川口市保健所）のとおり	○本計画における「新型コロナウイルス感染症対策」の追加に伴い追加するもの
災 害 時 医 療	<p>【現状と課題】</p> <p>▼「平常時から各関係機関が連携を強化し、<u>災害時医療体制を整える必要があります</u>」</p> <p>⇒「<u>災害時における医療体制や医薬品の供給体制を整える必要があります</u>」</p> <p>▼「～を検証することにより、一層実効性のある体制～」</p> <p>⇒「～を検証することにより<u>適宜マニュアルや事業継続計画(BCP)を見直し、より実効性の</u></p>	<p>○本計画における医薬品の供給体制の強化に関する見直しに伴う修正</p> <p>○単に訓練等の検証をすることにとどまらず、検証結果を踏</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">災害時医療</p>	<p>ある体制～」</p> <p>【主な取組】</p> <p>■災害時対応マニュアル等の策定</p> <p>「～災害時対応マニュアル等を<u>策定</u>します。」</p> <p>⇒「～災害時対応マニュアル等を<u>策定し、適宜改訂</u>を行います。」</p> <p>■災害時医療に関する研修や訓練の実施</p> <p>「～策定したマニュアルの<u>検証</u>を行います。」</p> <p>⇒「～策定したマニュアルの<u>検証</u>を行い、<u>見直</u>します。」</p> <p>■事業継続計画（BCP）の策定</p> <p>「復旧させるための計画を<u>策定</u>します。」</p> <p>⇒「復旧させるための計画を<u>策定し、改訂</u>します。」</p> <p>■災害時医療連携体制の強化</p> <p>「～お互いの役割を把握するなど～」</p> <p>⇒「～お互いの役割や<u>連絡方法</u>等を把握するなど～」</p>	<p>まえてマニュアル等の内容を常に最新・最適なものに更新する必要があることを明記するための修正</p> <p>○同上</p> <p>○同上</p> <p>○同上</p> <p>○関係機関同士の連絡手段や連絡先等を把握し連携を強化するための修正（薬剤師会意</p>
--	--	--

		見)
在宅療養の	<p>【現状と課題】</p> <p>▼<u>人生の最終段階において可能な限り自宅での療養生活を望む患者が少なくありません（平成24年度高齢者の健康に関する意識調査によると約55%が自宅での看取りを希望しています）</u></p> <p>⇒<u>平成29年度人生の最終段階における医療に関する意識調査によると、人生の最終段階において医療・療養を受けたい場所として、自宅や介護施設を希望する一般国民は少なくありません。しかし、現実には、平成28年の本県における死亡場所の78.9%は病院や診療所であり、自宅で亡くなる人は12.5%にとどまっています。</u></p> <p>【施策の方向（目標）】</p> <p>「～(1)在宅療養に向けた退院支援～」</p> <p>⇒「～(1)在宅療養に向けた<u>入</u>退院支援～」</p> <p>【主な取組】</p>	<p>○より新しい調査結果の内容に基づく修正</p> <p>○本計画における入退院支援に関する見直しに伴う修正</p>

<p>推 進</p>	<p>■地域における退院支援の充実</p> <p>⇒地域における<u>入退院支援</u>の充実</p> <p>「～<u>関係機関が入院中</u>から～」</p> <p>⇒「～<u>関係機関が入院前</u>から～」</p> <p>■地域住民への普及啓発</p> <p>「～<u>自宅や介護施設等での看取り等について正しい知識の普及啓発に努めます</u>」</p> <p>⇒「<u>人生の最終段階における医療やケアについて、患者本人が家族や医療、ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセスである ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の普及・啓発を行い、患者の意思を尊重した医療とケアを推進していきます</u>」</p>	<p>○同上</p> <p>○本計画における ACP に関する見直しに伴う修正</p>
<p>医薬品 等の安 全対策</p>	<p>【現状と課題】</p> <p>▼「<u>覚せい剤の薬物事犯の検挙者数は横ばい傾向</u>にありますが、薬物乱用者～」</p> <p>⇒「<u>減少傾向</u>にありますが、<u>大麻事犯の検挙者数は上昇傾向を示し、薬物事犯全体の検挙者数は増加しており、薬物乱用者～</u>」</p>	<p>○近年の現状に合わせた修正</p>